

コンクリート構造物等の高所用点検ハンマー ワイヤーを引くだけの簡易な構造で床版下面などの打音調査が可能に

■特許：第6842605号

一般広告 記事中24掲載

1. 点検ハンマー（SGハンマー）の特長

伸縮棒の先端に取り付けたハンマーを、ワイヤーを引くことで調査面を打撃し、打音調査を行う器具である。

ワイヤーを引く力加減により、手で持って叩くのと同じように打音の強弱が可能である。また、一般的な点検ハンマーを用いるので、聞き慣れた音の変化で、浮きなどの損傷範囲が特定しやすい。



図-1 SGハンマー

2. 打音調査状況



写真-1 橋梁点検車での床版下面の点検状況

橋梁点検車を使用した点検作業で桁高が高く、長い柄のハンマーが振り回せないような、床版下面の打音調査が可

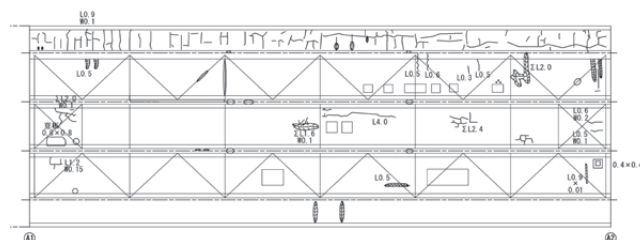
能である。また、手摺に足を掛けたり、身を乗り出すことなく安全な体勢で作業が可能である。



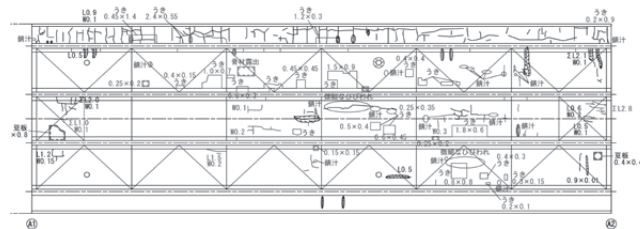
写真-2 梯子が掛けづらい床版下面の点検状況

3. 従来技術とSGハンマーの比較

床版下面を、従来打音調査用具を使用した1回目定期点検とSGハンマーを使用した2回目点検とを比較すると、作業性、安全性が向上したことで、新たな浮き、剥離の損傷を確認することができた。本器具は販売しており、橋梁等のコンクリート構造物の定期点検などで利用していただきたい製品である。



a) 1回目定期点検結果（従来打音調査用具使用）



b) 2回目定期点検結果（SGハンマー使用）

図-2 従来技術とSGハンマーの比較

問合わせ先

診断技術株式会社

担当：佐藤 幸作

〒950-0072 新潟県新潟市中央区竜が島1丁目4番8号

TEL: 025-240-7277 FAX: 025-240-7278

E-mail: shindangijutu@able.ocn.ne.jp

URL: <http://shindangijutu.co.jp/>